

奈良県教育委員会

週報

第2388号

令和4年6月23日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
令和4年度奈良県中学校英語スピーチ・レシテーションコンテストの開催について	各市町村教委教育長 各中学校長 各義務教育学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学ぶ力 はぐくみ課	1
第44回「少年の主張」奈良県大会～わたしの主張2022～の実施について	各市町村教委教育長 各中学校長 各義務教育学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学ぶ力 はぐくみ課	6
令和4年度奈良県小・中学校国語科書写指導者講習会の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各義務教育学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	学ぶ力 はぐくみ課	11
第49回奈良県ジュニア美術展覧会の開催について	各市町村教委教育長 各中・高等学校長 各義務教育学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	人権・地域 教育課	13
課題別人権教育研修講座の開催について	各市町村教委教育長 各学校(園)長	人権・地域 教育課	18
「サイエンスチームなら・奈良県科学研究実践活動推進プロジェクト」の実施について	各市町村教委教育長 各中学校長 各義務教育学校長 各高等学校長 各中等教育学校長	教育研究所	20
令和4年度みんなでホップステップミニ研修の開催について	各市町村教委教育長 各小・中学校長 各義務教育学校長 各特別支援学校長	健康・安全 教育課	23
令和4年度体育実技指導者研修会の開催について	各市町村教委教育長 各小学校長	健康・安全 教育課	26

各 義 務 教 育 学 校 長
各 特 別 支 援 学 校 長

(次の週報は、令和4年7月7日(木)発行の予定です。)

各市町村教委教育長
各中学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度奈良県中学校英語スピーチ・レシテーション コンテストの開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係生徒の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

中学校の英語学習における「聞くこと」「話すこと」の言語活動を活性化させ、英語教育の振興を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県中学校教科等研究会英語部会

3 日 時

令和4年9月13日（火）9：30～16：30（ビデオ審査）

4 参加対象者

- (1) 県内の中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部に在籍する生徒
- (2) 審査の公平を期するため、英語の習得環境が平均的中学生と比べ優位であると考えられる下記の者は、参加できない。

ア 満5歳の誕生日以降に、通算1年以上又は継続して6か月以上、英語を第一言語、公用語又は公用語に準ずる言語として使用する国・地域（注）に居住した者

イ 日本国内、海外を問わず、6か月以上、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール又は授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む。）に在籍したことがある者

ウ 保護者又は同居親族に、家庭内で英語を主たる言語として使用している者又は英語を第一言語、公用語又は公用語に準ずる言語として習得した者がいる場合

エ 過去に本大会の中央大会にて1～3位に入賞した者

（注）居住経験のある国・地域が上記アに記されている「国・地域」に該当するかどうかについては、高円宮杯ホームページを参照すること。（<http://jnsafund.org>）

5 参加部門と定員

A部門（レシテーションの部）、B部門（スピーチの部）それぞれの部門に、各校1名の生徒が参加できる。

6 題材と制限時間

（1） A部門（レシテーションの部）：現在、各校で使用中の教科書又は教科書以外のものから自由に選択できる。

（2） B部門（スピーチの部）：参加生徒の自作のスピーチに限る。

（3） A部門は4分以内、B部門は5分以内とする。また、視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技はしないこと。演壇の前や横に出て発表することは原則として禁止する。

7 表彰

A・B部門とも1位から5位までを表彰する。

なお、B部門の上位入賞者3名は、高円宮杯第74回全日本中学校英語弁論大会に出場できる。

8 結果発表

審査翌日、Google Classroomにて発表する。

入賞者（各部門5位まで）には、審査当日に中学校を通じて電話で通知する。

9 参加申込み

参加申込書、個人情報使用同意書、スピーチ・レシテーション原稿A4サイズ5部、審査員コメント返信用封筒（宛先を記入すること。切手不要。）を同封の上、令和4年8月26日（金）までに下記宛て郵送で申し込むこと。

〒635-0077 大和高田市池田330

大和高田市立高田西中学校 教諭 藤原 晃

10 動画提出方法

作成した動画は次の（1）、（2）のいずれかにより提出すること。

（1） 令和4年9月1日（木）～9月5日（月）にGoogle Classroomに課題として提出する。

Classroom：「令和4年度奈良県スピーチ・レシテーションコンテスト」

- (2) (1)による提出ができない場合は、動画データがPCで再生できることを確認した上でUSBメモリまたはDVDにより担当宛て郵送する。令和4年9月5日(月)必着。

11 その他

- (1) Google Classroomのクラスコードについては、奈良県教科等研究会英語部会各郡市等担当理事を通じて連絡する。
- (2) USBメモリまたはDVDにより動画を提出した場合は、審査員コメント返信用封筒を使用して後日返却する。

令和4年度
奈良県中学校英語スピーチ・レシテーションコンテスト
参加申込書

参加者氏名 (ローマ字) (漢字)		性別	学年
A部門 (レシテーションの部)	(タイトル名)		
	教科書名等(教科書の場合は学年、課・ユニット等も記載のこと)		
B部門 (スピーチの部)	(タイトル名)		
学校名 (ローマ字) (漢字)			
学校メールアドレス			
校長名	印		

- ※ A部門(レシテーションの部)、B部門(スピーチの部)の両部門とも、その原稿のA4版コピー5部を本申込書とともに送付すること。
- ※ 本書による申込みを受理した旨、令和4年9月1日(木)までに学校宛て電子メールにて通知する。

個人情報使用同意書

年 月 日

奈良県中学校教科等研究会英語部会 会長 様

同意者 学校名 _____

生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

私は、(1) 下記の個人情報を読売新聞の記事および奈良県中学校教科等研究会英語部会の研究成果報告の資料として、使用すること、(2) 審査終了後から1週間に限り、会長同伴のもと参加校の教員にのみ動画を開示する場合がありますことに同意します。

記

(使用許可の個人情報)

令和4年度奈良県中学校英語スピーチコンテスト・レシテーションコンテストにおける参加者名及び動画

以上

なお、本同意書の提出の有無は当日の審査には一切関係しません。

各市町村教委教育長
各中学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

}

殿

奈良県教育委員会教育長

第44回「少年の主張」奈良県大会～わたしの主張2022～ の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、発表原稿の応募及び発表大会への参加について、よろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

社会や国際的な環境が大きく変化する現代において、次代を担う子どもたちに、物事を論理的に考える力、自分の主張を正しく伝える力、広い視野と柔軟な発想・創造性などを身に付けさせる契機とする。

2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会、奈良県子ども・若者支援団体協議会
独立行政法人国立青少年教育振興機構

3 対 象

県内の中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にある者。

国籍は問わないが、日本語で発表できること。

作品は未発表、自作のものに限る。

4 発表原稿の募集

(1) 主張内容

ア 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。

イ 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わりなど。

ウ テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。

以上のような内容とし、心からの思いや考えたこと、感銘を受けたことなどを、少年らしい自由でユニークな感想として飾り気のない言葉でまとめたもの。また、商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにする。

（悪い例：〇〇県にある〇〇旅館 良い例：〇〇県にある旅館 など。）

（２） 応募方法等

ア 応募原稿

（ア） 400字詰原稿用紙4枚程度（1500字前後）で、発表時間（学校名、氏名、タイトル等の部分を除く「作文本部の出だし」から「作文本文の終わり」までの時間）5分程度（4分30秒以上、5分30秒未満）とする。

（イ） 原稿の書き出しは「1行目に原稿のタイトル」、「2行目に学校・学年」、「3行目に氏名」、「4行目以降に本文」という形式とする。

（ウ） 原稿は400字詰原稿用紙（A4判縦書き）を用い、本人が自筆したものに限り。（ワープロ不可、但し障害などによる場合は可）

（エ） 原稿はHBより濃い鉛筆を使用し、大きな字で濃くはっきりと記入する。

（オ） 応募票（別紙）を原稿1枚目の上部にホチキスでとめること。

（カ） 応募は1人1点とする。

（キ） 応募原稿は返却しない。

イ 応募期間

令和4年6月8日（水）～令和4年7月15日（金）必着

ウ 応募先

応募原稿は、学校で取りまとめの上、

〒630-8501 奈良市登大路町30

奈良県青少年・社会活動推進課 「青少年係」宛て提出すること。

※ 応募については、各学年20点までとする。

※ 問合せ先（上記係） TEL 0742-27-8615

5 原稿審査及び発表者の決定

（１） 別に定める審査要領により原稿審査を行い、10点の入賞作品（発表作品）を選定し、発表者を決定する。

（２） 発表者には、後日、学校を通じ本人宛てに通知する。

6 発表大会

（１） 日 時 令和4年9月4日（日） 13時30分～16時20分

(2) 会 場 山添村 ふれあいホール

〒630-2344 山辺郡山添村大字大西1367番地

(3) 内 容 入賞者による発表、表彰等

(4) 全国大会への推薦

発表作品のうち最優秀賞1点を選定し、令和4年11月13日(日)東京都で開催される「少年の主張全国大会」発表候補作品として推薦する。

↑原稿用紙と重ねて、右肩をホチキスでとめてください。
(別紙)

第四十四回「少年の主張」奈良県大会

「わたしの主張2022」

応募票

応募原稿のタイトル

応募者氏名(使用する文字が特異な(常用漢字・JIS規格でない)場合は、その文字

フリガナ

学校名

学年

応募原稿の枚数

年

枚

※ 応募票の用紙は、A4サイズでお願いします。
(この用紙をコピーしてご利用ください)

第44回「少年の主張」奈良県大会～わたしの主張2022

～

応募取りまとめ票

学校名（団体名）： _____

	①応募生徒数	②取り組み生徒数
1年生	名	名
2年生	名	名
3年生	名	名
合計	名	名

ふりがな

御担当者氏名： _____

TEL： _____

FAX： _____

※応募の際は、本用紙に必要事項を記入の上、原稿と併せて青少年・社会活動推進課宛てに提出願います。

※学校、団体で選考の上、応募する場合は、

①応募生徒数の欄に、県へ原稿を提出される生徒数を、

②取り組み生徒数の欄に、①の生徒も含め本事業に取り組みられた全生徒数を、記入願います。（応募生徒数は、各学年20名まででお願いします。）

※本事業に関する連絡及び問合せは、担当者様宛てにいたします。

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度奈良県小・中学校国語科書写指導者講習会 の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願
い
します。

記

1 目的

子どもたちが楽しく自主的に学ぶための授業に生かせる書写指導の講習会を実施し、国語
科書写教育の振興・充実と指導力の向上を図る。

2 主催

奈良県教育委員会、奈良県小・中学校書写教育研究会

3 期日及び会場

令和4年8月1日（月）

いかるがホール 生駒郡斑鳩町興留10-6-43

4 参加対象者

県内小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校小・中学部
の教員

5 日程

9：30～ 9：45 受付

9：45～10：00 開講式

10：00～11：00 硬筆の基礎

- 11：10～12：10 毛筆の基礎
12：10～13：10 昼食
13：10～14：10 行書の基礎
14：20～15：20 授業に生かせる作品づくり
15：20～15：40 閉講式

6 講師

奈良県立奈良高等学校 教頭兼指導主事 藤井 義秀

奈良県小・中学校書写教育研究会 会長 中本 克広 他、同研究会役員及び幹事

7 準備物

- (1) 硬筆（B又は2B）
(2) 毛筆書写用具一式

8 参加費

無料（ただし、資料代及び材料費は参加者負担）

9 参加申込み

令和4年4月7日付け週報第2382号掲載の参加基本様式により、職名及び氏名を記入の上、令和4年7月15日（金）までに、下記宛てFAX又は郵便で申し込むこと。

また、各校に配布した会誌の申込み用紙による申込みも可。

〒638-0821 吉野郡大淀町下湊959 大淀町立大淀桜ヶ丘小学校内
奈良県小・中学校書写教育研究会事務局 貝塚 綾夏
FAX 0747-52-8757

10 その他

参加希望者が定員（50名）になり次第、締切りとする。

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各義務教育学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

} 殿

奈良県教育委員会教育長

第49回奈良県ジュニア美術展覧会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、作品の応募についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

県内の青少年の美術活動の充実と振興を図ることを目的とする。

2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会

3 日時及び会場

令和4年9月18日（日）～令和4年9月25日（日） 午前9時から午後5時まで

ただし、20日（火）は休館、25日（日）は午後3時まで

奈良県文化会館 2階展示室 奈良市登大路町6番地2

4 出品対象者

令和4年4月1日現在、中学生以上19歳以下の県内に在住、在学又は在勤者とする。

5 出品申込み

奈良県文化会館ホームページ上「第49回奈良県ジュニア美術展覧会」内

「e古都なら（奈良県電子申請サービス）」より

8月2日（火）午前0時～9月6日（火）午後11時59分

6 その他

詳細は、別紙「第49回奈良県ジュニア美術展覧会募集要項」にて確認すること。

第49回奈良県ジュニア美術展覧会募集要項

- 第1. 趣 旨 県内の青少年の美術活動の充実と振興を図ることを目的とします。
- 第2. 主 催 奈良県・奈良県教育委員会
- 第3. 会 場 奈良県文化会館 2階展示室（奈良市登大路町6番地2）
- 第4. 会 期 令和4年9月18日（日）～9月25日（日） 午前9時～午後5時
（ただし、20日（火）は休館、25日（日）は午後3時まで）
- 第5. 公募作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、デザイン、書芸、写真 計7部門
- 第6. 出品資格 令和4年4月1日現在、中学生以上19歳以下の県内に在住、在学又は在勤者
- 第7. 公募作品の大きさ

部 門	大 き さ の 内 訳
日 本 画	・ 10号以上50号以内で、額装はガラス及びアクリルは使用しないでください。
洋 画	・ 10号以上（水彩画及び版画は四つ切以上）50号以内。ただし、50号斜めがけは不可とし、額装又はこれに準ずる仕様とします。
彫 刻	・ 高さ、横幅、奥行ともに2.0m以内、重さ300kg/m ³ 以内とします。
工 芸	・ 平面作品は、B2以上B1以内のサイズとします。 ・ 立体作品は、50cm立方換算（125,000cm ³ ）以内、重量は30kg以内（揃え物の作品は原則として5点まで）とします。
デ ザ イン	・ 出品作品には、正面を明確に明記してください。
書 芸	・ 仕上がり面積1.13m ² 以内、ただし、高さ1.82m以内とし、額装・軸装並びに仮表装とします。 ・ 作品は、額装や軸装にしっかりと固定して剥がれないようにしてください。 ・ 釈文は、作品の裏にのり付けしてください。（手書きの場合は、所定の様式に楷書で記入）
写 真	・ 単、組、連作品とも各写真1枚が四つ切又はA4以上とします。 ・ 組、連作品は1枚に結合してください。 ・ 作品は、枠張り又は額装を含め横1m、縦1.50m以内とします。
共 通	・ 壁面に展示する作品は、 <u>必ず吊りひもを付け、たるまないようにしてください。</u> ・ ただし、ビニール等伸縮性のもの及び麻ひも・針金は不可とします。 ・ 額装はガラスを使用しないでください。

第8. 出 品

1. 出品条件

- (1) 1部門1人2点以内とします。(部門が異なる場合も出品可)
- (2) 未発表のものに限ります。判明した場合は、審査後であっても、入選・賞を取り消します。
※奈良県高等学校総合文化祭等の公募展に出品した作品は出品できません。
- (3) 第7に定める公募作品の大きさ以外の出品はできません。
- (4) 破損しやすい作品、自立が困難な構造の作品、危険を伴う作品等も出品できません。
- (5) 原型制作者と実材制作者が異なる場合、原型制作者を出品者とします。
- (6) 特に展示方法等が複雑な場合は、明確に分かる写真・図等を添付してください。
- (7) 目録等印刷の都合上、外字は常用漢字に変換する場合があります。

2. 出品に係る費用等

出品作品の荷造りや持参の費用は、すべて出品者の負担となります。

第9. 応募手続等

1. 申 込 奈良県文化会館ホームページ上「第49回奈良県ジュニア美術展覧会」内「e古都なら(奈良県電子申請サービス)」より
8月2日(火)午前0時から9月6日(火)午後11時59分まで

2. 搬 入 奈良県文化会館 9月 9日(金) 午後1時から午後7時まで

3. 搬 出 奈良県文化会館 9月25日(日) 午後3時から午後5時まで
9月26日(月) 午後1時から午後5時まで

※学校であれば代表者等最低限の人数で搬入・搬出をしてください。
※搬出日や搬出の時間は、こちらから指定する場合があります。

4. そ の 他

- (1) 申込は、奈良県文化会館ホームページ上「第49回奈良県ジュニア美術展覧会」内「e古都なら(奈良県電子申請サービス)」より行ってください。

URL : <http://www.pref.nara.jp/1717.htm>

QRコード



- (2) 出品時は、作品と併せて部門ごと所定の「出品申込書」を添付してください。
- (3) 本展覧会事務局において、出品を受理したときは、持参いただいた「作品預り証」に受付印を押印し交付します。「作品預り証」を紛失された場合は、速やかにその旨本展覧会事務局へ御連絡ください。
※「出品申込書」「作品裏貼用紙」「作品預り証」「釈文票」の印刷方法は、e古都なら「申込内容照会」にて、申込時に発行された、整理番号・パスワードを入力いただき、ページ下部の「PDF出力中」をクリックし、A4サイズに片面印刷してください。印刷されたPDFの説明書きどおりに切り取りの上、添付等してください。
- (4) 定められた日時を厳守してください。搬入日前、搬出日後の受付や保管はできません。
- (5) 作品を搬出するために車で来館される場合、駐車場の警備員に「出品申込書」を提示してください。また搬出時は「作品預り証」を提示してください。
- (6) 作品を搬出する際は、必ず「作品預り証」を提出してください。
- (7) 出品物の取扱いには十分注意しますが、不可抗力による作品の紛失、破損等に対しては責任を負いません。
- (8) 発熱・咳・全身痛等の症状がある場合は、来館しないでください。
- (9) 館内ではマスク着用の上、入退館時には手指消毒をしてください。

第10. 出品手数料 無料とします。
ただし、出品申込書の印刷等、出品に要する費用はすべて出品者の負担となります。

第11. 審査・展示 公募作品は、審査員による審査の上、入選作品のみ展示します。
審査結果は、出品者全員に「e 古都なら（奈良県電子申請サービス）」より通知します。また、入選作品の目録を奈良県文化会館ホームページに掲載しますので、そちらからも御確認いただけます。

第12. 美術教室 令和4年9月18日（日）開催
審査員の先生方が下記の時間で作品の解説やアドバイス等丁寧にお話ししていただきます。専門家の話を聞くことができるまたとない機会ですので、是非御参加ください。

部門	日本画	洋画	彫刻	工芸 デザイン	書芸	写真
時間	10時～11時	11時～12時	12時～13時	13時～14時	14時～15時	15時～16時
講師	多留 裕二	今中 和義	石増 敏枝	大塩 正 嶋 高宏	井上 雅章	辻本 奨之

第13. 賞 各部門の入選作品の中から、優れた作品に各賞を授与します。
賞名：ジュニア県展賞、知事賞、奈良県議会議長賞、教育長賞、奨励賞、佳作
※審査内容の状況に応じて、対象とならない場合があります。

第14. 表彰式 令和4年9月25日（日）午後1時30分～ 奈良県文化会館2階 小ホール
ジュニア県展賞・知事賞・奈良県議会議長賞・教育長賞・奨励賞を受賞された方は、表彰式を行いますので御出席をお願いします。
（保護者の出席は2名まででお願いします。）

第15. 賞状等 表彰式出席者以外の方（佳作・入選の方等）の入選証や賞状等は、搬出時にお渡しします。

第16. 審査員（五十音順・敬称略）

◇日本画	多留 裕二	吉田 みゆき	渡邊 章雄	◇工芸 ◇デザイン	大塩 正	北山 あけみ	嶋 高宏
					嶋田 宏司		
◇洋画	今中 和義	岡崎 浩	岡田 俊一	◇書芸	井上 雅章	栢木 ふみ	河合 保秀
					喜多 芳邑	武村 榮子	中村 象谷
◇彫刻	石増 敏枝	杉村 仁	鈴木 正三	◇写真	川畑 秀樹	澤 戡三	辻本 奨之

※審査員については、変更となることがあります。

- 第 17. そ の 他**
- ・作品は文化会館が撮影及び文化会館ホームページ等へ掲載できるものとします。
 - ・展覧会目録には、入選以上の作品名・氏名・学校又は勤務先名を明記し、文化会館ホームページ等へ掲載できるものとします。
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、展覧会を急遽中止することがあります。

第 18. 問 合 せ 奈良県文化会館 業務課 文化振興係・ジュニア県展担当
電話：0742-23-8921

各市町村教委教育長 } 殿
各学校（園）長 }

奈良県教育委員会教育長

課題別人権教育研修講座の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

個別的な人権課題や、人権に関する今日的な教育課題についての知識理解を深めるとともに、その解決の方策について考えることを通して、人権教育推進のための実践力及び指導力の向上を図る。

2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会

※奈良県立教育研究所の研修講座（2242）と同一の研修講座。

3 参加対象者

県内の幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教職員及び市町村教育委員会の指導主事等

各校園1名以上申込みこと。

4 実施方法

Google Workspace for Educationを用いたオンデマンド研修

5 動画配信期間

令和4年8月1日（月）8時30分 ～ 8月19日（金）17時15分

6 申込み方法

下記アドレスもしくはQRコードを用いて、申込みフォームに入力すること。

<https://forms.gle/1vQLi1NadEmNi5k76>



7 申込期間

令和4年6月23日（木）～7月15日（金）

8 内容

	研修内容	研修区分
【説明】	人権教育の推進について ～「人権教育の推進に関する調査」「人権を確かめあうアンケート」より～ 人権・地域教育課 指導主事	必修
【講演】	水平社運動と部落差別～これからの部落問題学習の在り方～（仮題） 奈良大学文学部 教授 井岡 康時 氏	選択
	男女共同参画社会の実現にむけて（仮題） 参画ネットなら 松村 徳子 氏	
	<small>いのち</small> 生命を越えるものはない NPO法人KENTO 代表 児島 早苗 氏	

※【説明】は必ず視聴すること。

【講演】はそれぞれ1本以上を選択し、視聴すること。

9 受講にあたっての留意事項

- (1) クラスルームへの登録を確認するので、令和4年7月19日(火)までにクラスルームに参加すること（いいネットならのアカウントアドレスに届く招待メールから登録手続きを行う）。
- (2) 研修資料をクラスルームのストリームに掲載するので、事前に印刷すること。
- (3) 講演内容の録画・録音等、著作権を侵害する行為は禁止する。
- (4) フォームによる事後アンケートの提出（ストリームに掲載）をもって出席を確認するので、令和4年8月24日（水）までに提出すること。

10 問合せ先

〒630-8502 奈良市登大路町30番地

奈良県教育委員会事務局人権・地域教育課 人権教育係

TEL 0742-27-9858 FAX 0742-23-8609

各市町村教委教育長
各 中 学 校 長
各義務教育学校長
各 高 等 学 校 長
各 中 等 教 育 学 校 長

殿

奈良県教育委員会教育長

「サイエンスチームなら・奈良県科学研究実践活動推進プロジェクト」 の実施について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、関係教職員へ周知するとともに、応募についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

科学に対して興味や関心をもつ生徒が、主体的かつ恒常的に科学研究実践活動に取り組むことができる環境を創出するため、県内中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、中等教育学校の教員及び生徒による「サイエンスチームなら」を設置し、大学等の研究機関と連携しながら広く全県的に生徒の科学研究実践活動を支援・推進していく環境の醸成を図る。

また、将来の科学技術の発展に寄与する人材の育成につながるよう、中高生の主体的な学びを深化・発展させ、意欲・能力を伸長できる教員の研究指導力の向上を図る。

2 参加対象者

県内中学校、義務教育学校後期課程、高等学校、中等教育学校の教員及び生徒

3 実施期間

令和 4 年 7 月 1 1 日（月）～令和 5 年 3 月 3 1 日（金）

4 活動内容

(1) 参加教員及び生徒は、以下の取組を行う。

ア 所属校における科学研究実践活動（理科部・天体部・数学部・農業クラブ等の部活動、課題研究等）

- イ 各種研究発表会及びコンテスト（学生科学賞等）への参加
 - ウ 県立教育研究所にて実施される科学研究報告会及び発表会への参加（必須）
 - (2) 参加教員及び生徒は、上記（1）の取組を行うため、以下の支援を受ける。
 - ア 研究用機材や書籍等の購入費用の補助
 - イ 県内大学教員、博物館学芸員、研究機関研究員等の紹介
 - ウ 県内の研究機関や大学等の紹介、研究室等見学や施設利用の仲介
 - エ 発表用ポスターの用紙提供と印刷（A0サイズまで）
- 5 応募手続及び書類提出先
- (1) 応募手続
別紙様式に記入し、学校長の承認を得た上で提出する。
 - (2) 提出先
〒636-0343 磯城郡田原本町秦庄22-1
県立教育研究所 教育情報化推進部 「サイエンスチームなら」係
 - (3) 応募期日
令和4年7月8日（金）必着
 - (4) 問合せ先
県立教育研究所 教育情報化推進部 学習指導係
TEL 0744-33-8903

(別紙様式)

第 号
令和4年 月 日

県立教育研究所長 殿

学校長

「サイエンスチームなら・奈良県科学研究実践活動推進プロジェクト」
参加申込書

標記プロジェクトについて、下記のとおり申請します。

記

指導教員 職・名前	
連絡先 (教員メールアドレス)	
参加生徒 学年・名前	
取り組みたい 研究テーマ	
希望する支援内容	

各市町村教委教育長
各小・中学校長
各義務教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度みんなでホップステップミニ研修の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

児童の体育授業を担当する教員が、奈良県児童の体力の現状や課題、体力向上の取組についての理解を深め、各学校における体力向上の取組や体育指導の充実と発展を図ることを目的とする。

また、各運動領域の実技研修や学校体育活動全般に関わるワークショップ、各校の体育的課題についての情報交換を通して、教員の指導力と資質向上に役立てる。

2 期 日

第1回	令和4年7月8日（金）	16時～16時20分
第2回	令和4年7月15日（金）	16時～16時20分
第3回	令和4年7月28日（木）	9時～9時20分
第4回	令和4年8月5日（金）	9時～9時20分
第5回	令和4年9月9日（金）	16時～16時20分
第6回	令和4年10月7日（金）	16時～16時20分
第7回	令和4年11月上旬	
第8回	令和4年12月上旬	
第9回	令和5年1月中旬	

第10回 令和5年2月上旬

※期日と時間は、変更する場合がある。

3 参加対象者

県内小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部の教員及び中学校、義務教育学校後期課程等で児童の体育授業を担当する教員

※～みんなでホップステップミニ研修～は、校務分掌の担当によらず体育科への理解を深めることを希望する全ての教員が対象。

4 内容等

小学校における体育科の基本

～ホップ～

第1回 【双方向型：投能力の向上を目指した取組について（教具の作成）】

第2回 【双方向型：領域について】

第3回 【双方向型：基本的な授業の流れと集合時の工夫について】

～ステップ～

第4回 【双方向型：ICT端末の活用について①～基本～】

第5回 【双方向型：ICT端末の活用について②～器械運動系《マット運動》～】

第6回 【双方向型：ICT端末の活用について③参加者間交流・情報共有】

第7回～第10回の詳細は、後日案内する。

5 申込方法

各回開催日の1週間前までに下記のクラスコード、またはQRコードからGoogle Workspace for EducationのClassroomに参加する。

【第1回】 hp4nbj3

【第2回】 jdpc3pt

【第3回】 2h6wljo

【第4回】 nd27mbt

【第5回】 gtp7i6u

【第6回】 6fou52d



【第1回】



【第2回】



【第3回】



【第4回】



【第5回】



【第6回】

6 その他

- (1) 希望者は、事前にクラスルームへの登録を済ませておくこと。
- (2) 原則全ての回を受講することとするが、内容に応じて選択しての受講も可とする。
- (3) 研修内容の録画、録音は禁止とする。
- (4) 本研修にかかる通信費等の費用については、健康・安全教育課は負担しない。
- (5) 本研修は、やむを得ず変更又は中止になる場合がある。
- (6) 本研修に関する問合せについては、下記宛てに連絡すること。

県教育委員会事務局健康・安全教育課学校体育係

TEL 0742-27-9861

各市町村教委教育長
各 小 学 校 長
各義務教育学校長
各特別支援学校長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

令和4年度体育実技指導者研修会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

小学校における体育の指導について、研修を通して、指導者の実技指導力を高めるとともに、各校における運動好きな児童の育成と児童の体力向上につなげる体育指導の充実を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県小学校体育研究会

3 期日、会場等

開催期日	会 場	領 域	講 師	定 員
8月17日(水)	王寺町立 王寺北義務教育学校	体づくり運動	吉野町立吉野小学校 教諭 小市 和美	40人
8月18日(木)	宇陀市立 榛原小学校	陸上運動	香芝市立二上小学校 教諭 青山 哲	40人
8月19日(金)	生駒市立 あすか野小学校	表現運動	大和郡山市立片桐小学校 教頭 藤崎 侑紀	40人
8月22日(月)	大淀町立 大淀緑ヶ丘小学校	ゲーム・ ボール運動	県教委健康・安全教育課 指導主事 米川 奈緒	40人

8月23日(火)	天理市立 前栽小学校	器械運動	三宅町立三宅小学校 教諭 倉西 崇明	40人
----------	---------------	------	-----------------------	-----

4 受講者

県内小学校及び義務教育学校（前期課程）、特別支援学校小学部の教員

5 日程

開 講 式 9:00～ 9:10

実 技 研 修 9:10～11:50

閉 講 式 11:50～12:00

6 申込方法

- (1) 令和4年7月20日(水)までに、下記のURL又はクラスコード、QRコードからGoogle Workspace for EducationのClassroomに参加し、登録フォームから申込みを行うこと。

【URL】 <https://classroom.google.com/c/NTMzODM3Nzc5Nzgw?cjc=khfx5qx>

【クラスコード】 k h f x 5 q x

【QRコード】



- (2) 定員は、各領域とも40名とする。定員を超えた場合は、地域性を考慮の上、決定する。
受講できない場合のみ勤務校に連絡する。

7 その他

- (1) 実技研修に当たっては、個人差に応じて研修できるよう運営するが、水分補給等については各自で準備・対応すること。
- (2) 欠席する場合は、学校長から健康・安全教育課長宛てに欠席届を提出すること。
- (3) 参加者は下記のものを持参すること。
ア 体育実技のできる服装（研修領域に適した服装）及びシューズ（屋内）
イ 筆記用具
- (4) 開催日の午前7時現在で、各会場所在地に警報が発令されている場合は、その日の研修は中止する。なお、それ以外の地域に警報が発令されている場合、研修会は開催するが、それぞれの地域の気象状況等に応じて、安全を優先して対応すること。
- (5) この研修会は、県立教育研究所の中堅教諭等資質向上研修講座の共通研修1日分に充てることできる。（最大2日まで）

- (6) 研修会の連絡については、Classroomのストリームに掲示するので、当日までに確認すること。
- (7) 新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて実施内容を変更する場合は、県教育委員会事務局健康・安全教育課より連絡する。
- (8) 本研修会の問合せについては、下記宛てに連絡すること。

県教育委員会事務局健康・安全教育課学校体育係

TEL 0742-27-9861